

2/16日 熊本市で開催！

第48回全国海水養殖シンポジウム

環境変化に立ち向かえ！ ～生産者の団結で強い養殖業を実現しよう～

我が国の海面魚類養殖業は、食料安全保障の担い手として日々努力を重ね、国内漁業生産額の20%前後を占める産業となっています。しかし近年の高水温による生育不良、年々拡大する赤潮被害に加え、異常な円安水準による餌や資材の高騰にさらされ、養殖業は激動の時代を迎えており、そこで今回のシンポジウムでは、日本の養殖業がこれから進むべき道について考えるために、有識者による講演およびパネルディスカッション等を開催いたします。また同時開催として、「水産養殖関連機材・情報展示会」を実施します。生産者、養殖関係者皆様の多数のご参加をお待ちしています。

令和8年2月16日月 熊本城ホール メインホール（4階）
13:00～17:00（懇親会：熊本ホテルキャッスル 2階 18:30～）

日程	内容
12:00	受付開始
13:00	開会式
14:10	講演 海面魚類養殖における気候変動下での赤潮対策について (国研)水産研究・教育機構瀬戸内海区水産研究所元所長 板倉茂氏
15:10	パネルディスカッション 産官学討論「養殖環境激変に立ち向かえ！」
16:45	閉会式
18:30	懇親会（開場18:00）



■同時開催■ 12:00～17:30 水産養殖関連機材・情報展示会

（10社出展予定）

場所：熊本城ホール メインホールホワイエ（4階）

※内容は変更になる可能性があります。

TEL : 096-312-3737

H P : [http://www.kumamoto-jo-hall.jp/
access/](http://www.kumamoto-jo-hall.jp/access/)

翌日には、『第18回魚類養殖の明日を考える若手意見交換会』を開催いたします。

主 催：(一社)全国海水養魚協会・魚類養殖の明日を考える若手検討会

テーマ：「想像を超える養殖環境激変にどう対応する？」

～現場を引っ張る若手生産者と水産関連機材等企業のグループセッション～」

日 時：令和8年2月17日(火)9:30～12:00

場 所：熊本城ホール 3階中会議室 B1+B2+B3

■主 催 ■ 一般社団法人 全国海水養魚協会

■共 催 ■ 熊本県海水養殖漁業協同組合

■後 援 ■ 水産庁、熊本県、熊本市、上天草市、天草市

協賛団体

熊本県漁業協同組合連合会、全国漁業信用基金協会 熊本支所、熊本県漁業共済組合、全国共済水産業協同組合連合会 九州事業本部 熊本支店、日本漁船保険組合 熊本県支所、(公財)くまもと里海づくり協会、農林中央金庫 熊本支店



参加申込要領

お申し込み・お問い合わせ

お申し込みは、下記の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、**1月9日(金)**までに
【正会員は各県海水（かん水）および各車海老養殖団体】

【准会員・賛助会員・会員外は下記】へお願いします。

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1丁目3-2日伸ビル2階

一般社団法人全国海水養魚協会

TEL:03-5839-2788/FAX:03-5839-2789/MAIL:info@yoshoku.or.jp

☆定員(400名)に達し次第、締め切らせて頂きます。お申し込みはお早めに！

参加費（1名につき）

・会員及び賛助会員 20,000円 (テキスト代、懇親会代等含む)

・会員外 38,000円 (同上)

※懇親会不参加の場合、会員及び賛助会員8,000円、会員外26,000円。



参加費の支払方法

参加費は、参加申込と同時に下記金融機関にお振り込み下さい。

また、参加費の払い戻しは致しかねますので、ご都合が悪くなった場合は代理の方のご参加をお願いします。

☆振込先金融機関【振込先】

銀行名：三菱UFJ銀行 (005)

支店名：日本橋支店 (020)

口座番号：普通預金 0792976

口座名：シャ) ゼンコクカイスイヨウギョウカイ

● 参加申込書 ●

令和 年 月 日

所属団体名 (会社名)	担当者名	
住 所	T E L	e-mail

※参加される箇所に○印を ご記入下さい。なお、懇親会のみの参加は出来ません。

参加者氏名	令和8年2月16日(月)			2月17日(火)		
	シンポジウム (講演・パネルディスカッション)	トラフグ養殖 部会全体部会 ※1	懇親会	若手意見交換会※2		
				意見交換 参加	養殖魚種	オブザーバー参加

※1 トラフグ生産者のみ

※2 若手意見交換会に参加される生産者の方は、養殖魚種をご記入下さい。